



▲植樹を終え全員で記念撮影

### 国見町

#### 国見中卒業記念植樹

2月19日(木)午後2時から、千灯の六郷満山ふれあい森林公園で、国見中学校（峯榮揮校長・生徒数96人）の3年生33人が卒業記念植樹を行いました。

植樹に先立ち、主催者である国見町商工会の中田博之会長が「この植樹は、国見町の青少年の健全な育成を願ってはじめていますが、今年で9回目となります。今日皆さんが植える苗木もまだ小さく、一人前の木に成長するまでは15年程かかります。皆さんもこの木のように大地に根を張って、大きく伸びていってください。」とあいさつしました。

この後、生徒の皆さんは、3人一組になり、東国東郡森林組合職員の指導を受けながら5～6年生のイロハモミジの苗木22本を景勝の地に植樹し、しばし受験勉強を忘れて楽しいひとときを過ごしました。



### 武蔵町

#### 小城観音春季大祭

2月10日(日)、小城観音（小城山宝命寺観音堂）で春季大祭が行われました。

この日は、絶好の天気恵まれ、多くの参拝客が訪れました。また、境内では、地元の皆さんによるお菓子やうどん等の販売も行われ、終日、多くの参拝客で賑わいました。



### 武蔵町

#### 武蔵町商工会企業懇談会

武蔵町商工会主催の企業懇談会が、2月21日(木)午後3時30分から武蔵町商工会館で開催され、町内の企業の代表や商工会員約30人が参加しました。この懇談会は、企業経営者が情報交換を行い、地域の商工業の振興を図ることを目的に毎年開催されています。

植田昭利会長、溝部元生工業・建設業部会長のあいさつの後、野田侃生市長が「国東市の商工業者に期待することについて」と題して、市の商工業の現状と今後の課題について講演し、意見交換を行いました。